

2022年8月20日、水郡線334Dにおいて発生した 「業務用タブレット不具合」 に関する緊急申し入れ 申2号 緊急申し入れ行う！

MITO MAIL NEWS No. 014
2022.08.27
JR東日本会社による「虚偽報道」
ハイブリッド 2022年 8月 23日 No. 20
事実無根の虚偽報道！
事だとしても運転士が悪者にされる！！
正しい報告 社員が行うも...
事実を歪曲させ、個人追及か？
会社の責任はどこに？
「紹興酒アルハラ事件」と同質だ！

今回の事象について
8月20日、走行中、突然時刻表アプリ「D-TAC」が確認できない事象が発生した。運転士は、状況を輸送指令に報告し、運転の指示を受け常陸大子駅に23分遅れで到着。運転士の申告によると「D-TAC」使用中に別のアプリが強制起動し、「D-TAC」が使用出来なかった事が判明した。
しかし、一部のマスコミでは「運転士がパスワード忘れ、電子時刻表見られず水郡線に遅れ」と報道され、会社も「このような事象を繰り返されないよう、改めて指導を徹底する」とコメントした。

今回の当該運転士は**正当な取り扱いをしたにもかかわらず、あたかも「乗務員のミス」のように報道されたことは断じて認められません！**
「D-TAC」アプリ本使用からわずか3ヶ月で、サーバーダウンによる大規模障害や今回の事象をはじめ、多くの不具合が発生し、業務に支障が出ています。
そのような状況でも**バックアップ体制は乏しく、会社のリスク管理に対する脆さが浮き彫りになっています。「業務用タブレット」でなんでも利用できるようなことで、利便性は向上するのかもしれませんが、不具合に対応できず、なにかあれば社員個人に責任を押し付ける会社姿勢は問題であり、今後の安全を揺るがしかねません！**

申し入れ項目

1. 本事象が発生した原因を具体的に明らかにすること。また、事象内容を正確に社員周知すること。
2. 今回の事象を踏まえ、「D-TAC」不具合時の具体的な対策を早急に講じるとともに、全社員に対して教育を実施すること。

システム化の弊害を社員の責任に転嫁せず、
安全最優先の企業風土をつくり出そう！！